

歴代福井藩主の元服

生年月日 幼名 (実父・実母、嫡庶)	元服年月日 元服時の実名 (一字・偏諱)	元服年齢(数え年) 元服時の位階・官職 元服時の通称
天正 2年(1574) 2月 8日 於義丸 (将軍徳川家康・於万、庶子)	天正13年(1585) 7月11日 秀康※1(のち秀朝→秀康) (羽柴秀吉)	12歳 従四位下・侍従 三河守
文禄 4年(1595) 6月10日 国丸→長吉 (下総国結城城主結城秀康・岡山、庶子)	慶長11年(1606) 3月 3日 忠直 (徳川秀忠)	12歳 従四位下・右近衛権少将 三河守
慶長 2年(1597) 12月14日 虎松→虎之助 (下総国結城城主結城秀康・岡山、庶子)	慶長20年(1615) 正月11日 忠昌 (徳川秀忠)	19歳 従五位下・侍従 伊予守
寛永13年(1636) 5月 7日 万千代丸 (福井藩主松平忠昌・道姫、嫡子)	慶安 元年(1648) 12月21日 光通 (徳川家光)	13歳 従四位下・左近衛権少将 越前守
寛永17年(1640) 4月11日 福松 (福井藩主松平忠昌・於夏、庶子)	慶安 4年(1651) 12月29日 昌親(のち昌明→吉品) (徳川綱吉)	12歳 従五位下・兵部大輔 (兵部大輔)
寛文 元年(1661) 5月 8日 仙菊 (松岡藩主松平昌勝・菊姫、嫡子)	延宝 3年(1675) 11月23日 綱昌 (徳川家綱)	15歳 従四位下・侍従 越前守
延宝 9年(1681) 正月12日 勝千代 (松岡藩主松平昌勝・知久、庶子)	元禄14年(1701) 12月18日 昌尚※2(のち昌邦※2→吉邦) (徳川綱吉)	21歳 四品・大炊頭 (大炊頭)
延宝 3年(1675) 6月23日 仙鉄→内膳→内匠 (松岡藩主松平昌勝・葉津、庶子)	元禄 3年(1690) 12月26日 昌興※2※3(のち昌平※2→宗昌) (徳川吉宗)	16歳 従五位下・内匠頭 (内匠頭)
正徳 5年(1715) 3月26日 千次郎 (陸奥国白河新田藩主松平知清・清心院、庶子)	享保11年(1726) 12月11日 宗矩※4 (徳川吉宗)	12歳 従四位下・侍従 兵部大輔
寛保 3年(1743) 8月22日 小五郎→於義丸 (御三卿一橋家当主徳川宗尹・俊姫、嫡子)	宝暦 5年(1755) 6月13日 重昌 (徳川家重)	13歳 従四位上・少将 越前守
寛延 元年(1748) 11月16日 仙之助 (御三卿一橋家当主徳川宗尹・遊哥、庶子)	宝暦10年(1760) 4月28日 重富 (徳川家重)	13歳 従四位上・少将 越前守
明和 5年(1768) 3月25日 於義丸 (福井藩主松平重富・致姫、嫡子)	天明 3年(1783) 9月25日 治好 (徳川家治)	16歳 従四位上・侍従 伊予守
文化 8年(1811) 2月11日 仁之助 (福井藩主松平治好・寿満、庶子)	文政 7年(1824) 3月28日 斉承 (徳川家斉)	13歳 従四位上・侍従 伊予守
文政 3年(1820) 9月25日 民之助→千三郎 (将軍徳川家斉・於系、庶子)	天保 6年(1835) 10月28日 斉善 (徳川家斉)	16歳 正四位下・少将 越前守
文政11年(1828) 9月 2日 錦之丞 (御三卿田安家当主徳川斉匡・礼以、庶子)	天保 9年(1838) 12月11日 慶永 (徳川家慶)	11歳 正四位下・少将 越前守
天保 7年(1836) 8月 7日 鑽之助 (越後国系魚川藩主松平直春・若枝、庶子)	嘉永 6年(1853) 2月 1日 直廉※5(のち茂昭) (徳川家茂)	18歳

松平文庫「越前世譜」(資料番号A0143-01799~A0143-01941、複製本番号A4990~A5115)、同「松岡御世譜」(資料番号A0143-01999~A0143-02000、複製本番号A5154~A5155)、および『福井市史』資料編4近世二(福井市、1988年)収録「越前松平家系図」より作成(忠直の嫡子仙千代(のち光長)は当該資料に記載なし)

※1元服前の天正12年(1584)12月22日より ※2「昌」は松岡藩主松平家の通字 ※3元服前の元禄元年(1692)6月14日より
 ※4元服前の享保7年(1722)8月7日より「昌昭」 ※5「直」は越後国系魚川藩主松平家の通字